

第4号議案

平成29年度事業活動計画

【全般的な活動について】

昨年から今年にかけて、京都市内ではホテルや旅館等の建設ラッシュです。あるデータによると大小合わせて140棟もの建設申請が出されたようです。おそらく過去最高の増加だと思われます。これにともない旅行者向けの施設も多く建設され、市内の至る所で外国人旅行者を見かけるようになりました。我々も外国人が身近にいるような生活になってきました。この先も旅行者が増加の一途をたどるのか、一時的なものなのか。各業界の方にとっても判断が難しいと思います。ともあれ協会の各社にとっては今年も活況な一年となる事を期待しています。

建築業界はここ数年慢性的な人手不足となっており、設計技術者をどう確保して育てていくかも業界としては大問題となっているように思います。当協会としてもこの点に注目して事務所を存続・発展していくために人材確保の方策等を委員会で議論して研究していきたいと思っています。

さて、本年もセミナーや見学会を中心に各会員の技術向上に役立つ活動を行っていきたいと思います。また、建築関連の情報をすみやかに各会員に伝え、周知するのと京都府、京都市などの意見交換や府、市主催の各委員会や行事に参加することによって会員の意見を反映できるような活動をしていきたいと思っています。

昨年更新したホームページを一層各会員に活用してもらえるようPRに努めたいと思います。

また、開催できなかった「実務者の為の実践講習会」を是非開催し、各事務所の所員の方に日頃行われている物件について発表していただき、苦勞や工夫されたお話しを實際聞かせていただくことにより他の所員の方にとって刺激となる経験をしていただきたいと思います。若い所員方の多くの参加を期待します。

親睦活動では、毎年行われているセミナー後の懇親会や、秋期合同研修旅行を通じて会員相互の交流をはかりたいと思います。賛助会員中心に行っている「企業PRの会」も積極的に開催し、日頃製品等について研究されていることについて発表して頂きたいと思います。

建築設計を生業とする若い人にとって未来に希望の持てる職場となるように、業界全体の待遇改善と地位向上に尽くしていきたいと思っています。ご協力のほどお願いします。

組織活動について

【総務部会】

1. 今年度も総会後の懇親会を初めとし、会員、協力会員、賛助会員との情報交換の更なる充実を計ります。夏のビアパーティー、秋の研修旅行、新年会、また春季ゴルフ親睦会を6月開催とし、一層の活性化の為に会員事務所所員の皆さんも多数ご参加いただける様、努力して参ります。
2. 情報サロン・企業 PR の会も昨年度は積極的なご参加を頂きました。深く感謝申し上げます。本年度も賛助会員様のご協力、ご支援をより一層賜りますようお願い致します。技術研修部会とも連携を図り、今後益々複雑化する業務や、技術の進歩に対応すべく、引き続き正会員・協力会員・賛助会員との連携、親睦を深め、技術情報の交換や、新商品の PR 等の機会を増やし、会員事務所の研鑽の場として充実させて参ります。
社員様、所員様の多数のご参加を期待しています。
3. 協会の財政基盤の安定は活発な協会活動にとって大変重要です。会員の増強にも一層努力し、財政の健全な運営に努力して参ります。会員事務所、協力会員、賛助会員様の益々のご協力、ご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

【情報交流部会】

1. 京都府との懇談会、京都市との意見交換会を例年通り開催し、行政の方針を理解すると共に、われわれの要望も伝えて相互理解を深め、業務の発注、遂行の改善に努力します。
2. 京都市建築物安心安全実施計画会議及びその分科会・耐震改修促進ネットワーク会議へ委員として参加し、建築物の質の向上及び建築物の安全性を確保し、安心で安全なまちづくりを推進する目的に協力します。
3. 年2回の会報、毎月の理事会報告等をニュースレターとして発行します。
4. ホームページを定期的に更新し、常に最新の協会情報を発信します。
5. 建築関係団体協議会の開催などを通じて、建築関係団体、友好団体との交流を深め、建築基準法、建築士法、景観や温暖化防止条例等の諸問題に積極的に取り組みます。
6. 建設業協会と共通する問題について話し合う協議会を開催します。
7. 京都弁護士会からの委嘱を受け、住宅紛争処理委員の建築士委員として協力します。
8. 今年度もインターンシップを受入れます。

研究・研修活動について

【事務所運営研究部会】

〔業務調査委員会〕

昨年度迄、設計監理委託契約書について研究をして来ましたが、今年度からは、設計事務所にとって一番大事な「人」について協議していきたいと思えます。「少子高齢化」や「働き方改革」が社会現象となっており、私たちを取り巻く状況も厳しくなっています。近年、人材の確保が非常に深刻な問題になっており、更には次のステップである人材の育成にまで影響が出て来っています。

みんなで知恵を出し合い、対応策を話し合いたいと思えます。是非参加して下さい。

【技術研修部会】

〔講習会・見学会〕（理論的・技術的勉強ができる場を作る、建築・工場等の見学会の開催）

1. 平成 28 年度は「建築における省エネと環境の取り組みについて」と題して、年 3 回のセミナー（講習会）を開催し、好評を得ました。本年度も同様に、組合との共催で年 3 回（7 月、10 月、1 月）実施したいと考えています。
2. 見学会は 2 回程度開催したいと考えています。

※ 「講習会の内容」や「見学したい話題の建物や現場」についてのご要望があれば、担当理事までご連絡いただきますようお願い致します。

〔次世代委員会〕（次世代を担う正会員・所員による実務研修会を開催）

1. 次世代を担う正会員、設計監理協会の行事にあまり参加されていない所員の方が参加しやすい企画を実施していきたいと考えています。
2. 会員事務所の実践例を紹介する「実務者のための実践報告会」は、作品の見学会を交え、実践例を広く学び、また自作をプレゼンすることで客観的評価を受ける貴重な機会としたいと考えています。
3. 賛助会員の協力も得て、実務に役立つ新しい技術、法制度あるいは、設計業務の効率化等についての勉強会を実施したいと考えています。
4. 企画の際には、懇親会を設定する等、会員事務所間の所員並びに、賛助会員の皆様との交流を深め、日常業務における問題点等について、実務者が意見交換できる機会としたいと考えています。
5. 企画を通して世代間の交流することで次世代を育成し、建築家の職能の確立をめざしてきた設計監理協会の活動の理念の継承を図りたいと思えます。